

## 都道府県の情報教育研究会の設立状況と今後の展望

国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官  
文部科学省初等中等教育局参事官付教科調査官 永井 克昇

### 1. はじめに

高等学校の教育課程に、新たな教科として「情報」が位置づけられてから1年あまりが経過した。この間、各学校では学習指導要領の趣旨に沿った様々な実践が取り組まれてきた。

現行の学習指導要領は、学び方や調べ方の学習、体験的な学習、問題解決的な学習などを重視することを基本方針として改訂された。

このことから、これらの学習を支える「思考・判断」や「技能・表現」の観点にかかわる学習内容が大きく改善されている。各教科・科目の指導にあたっては、こうした改善部分を適切に実践していくことを目指したねらいの設定（学習計画の立案）や学習指導が求められることになる。このことは、現行の学習指導要領において新たに設置された普通教科「情報」においても同様である。

普通教科「情報」の指導にあたって、「思考・判断」や「技能・表現」の観点の育成を十分に意識した学習が展開されなければならない。時として、普通教科「情報」の学習指導の内容が、情報の収集・発信・処理や情報手段の活用などの方法の習得のみに終わることがある。普通教科「情報」の目標に照らして不十分であることは言うまでもないことである。

図1のように、普通教科「情報」の目標を構図化できる。情報等の活用方法の習得を前提として、情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度とを身につけさせることが求められている。

この教科の目標に照らして情報教育を展開するにあたっては、「個人が情報社会に参加する」「情

### 普通教科「情報」の目標

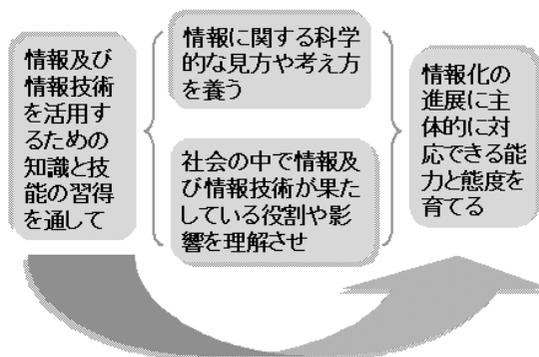


図1

報を効果的に発信する」「情報を共有する」「問題解決を効果的に行う」「情報を的確に伝達する」など様々なねらいがある。こうした情報教育のねらいに即して、普通教科「情報」の本質的な知識や技能を確実に身につけさせることの大切さを、改めてこの機会に再確認することが大切である。

### 2. 各県での取り組み状況

6月の初めに、全国で普通教科「情報」を担当している指導主事の先生方の連絡協議会があった。その協議会で、情報教育にかかわる研究会の活動状況を聴取した。

その結果を一覧にまとめたものが表1（本稿の最後に掲載）である。聴取時点で、33の都道府県政令都市に情報教育の研究会が設立され、8つの県で設立に向けた検討がなされている。

こうした状況を、地図にプロットしたものが図2である。研究会が設立している都道府県が濃く示され、検討中の県が薄く示されている。



図 2

各研究会で取り組まれている主な活動内容を、一覧にまとめたのが次の図3である。

主な活動内容	県数
総会や研究協議会の開催	24
研究会や講習会の実施	23
紀要や会誌の発行	8
先進校や企業等の視察	6
ポータルサイトの運営	6
研究授業の開催	5
メーリングリストの運営	3

図 3

多くの研究会で事務局を設置し、定期的に総会や研究協議会を開催していることがわかる。主な活動内容のうち、「研究会や講習会の実施」については年数回実施する県が多かった。また、特に事務局を設けずにメールでの問い合わせに応じる取り組みを行っている研究会もある。この他にもアンケート調査を含む調査・研究活動を行っている研究会、Web文化祭プロジェクトや情報Aプロジェクトなどの研究プロジェクトを実施している研究会など、取り組みは実に多彩である。

各県の情報教育の課題解消に向けた取り組みや改善・充実に向けた取り組みが確実に展開している実態が明らかになった。さらに、これらの研究会に3,000名を超える先生方が参加し、各研究会の取り組みを支えている状況も報告されている。

### 3. 研究会に期待すること

情報通信サービスを構成する3つの要素として、「ネットワーク」「端末」「コンテンツ」を取り上げることができるだろう。ネットワークが完備して

も、ネットワークを支える端末やネットワークで交換されるコンテンツが整っていないければ良質なサービスを提供することはできないと考えるからである。このことを、本稿でテーマとしている研究会の活動に当てはめると次のように表すことができるだろう。研究会はネットワーク、先生方は端末、先生方の実践等がコンテンツ。各県の先生方が取り組んでいる研究会づくりは、まさに個々の先生方の実践を相互交換するネットワークづくりにほかならない。

今、情報教育の課題を追究・解消するとともに、改善・充実に向けた取り組みに必要なのは、端末として位置づけることができる先生方の優れた実践としてのコンテンツを、共有・創造するためのネットワークとしての研究会ではないだろうか。

他方、次のような話を聞いたことがある。「インターネットを導入することによって、先生と生徒が双方向で話をするようになった」という話である。大変良い話のようにみえる。しかし、この学校ではインターネットが導入される前まで先生と生徒の双方向の話がなかったのだろうか。もしそうだとすれば、そのことの方が大きな問題を含んでいる。インターネットの導入で、先生と生徒がしなければいけなかったことが始まるきっかけとなったということなのだろうか。

実はこのことと同様のことが、研究会というネットワークでも生じてはいないだろうか。研究会が設立されることによって、先生方同士の双方向でのコミュニケーションがより一層密になるであろうことは十分に考えられることである。そして、このこと自体はとても良いことだと受け取られる。しかし、研究会ができる前まではどうだったのか。先ほどの教師と生徒との話のように、研究会がコミュニケーションのきっかけづくりの機能を果たしたことになるのだろうか。研究会には、先生方の双方向のコミュニケーションを実現させるとともに、先生方の日々の実績を交換し、新たな取り組みへとつながる確実な成果を生み出すという機能がある。

現在、様々な理由で研究会が設置されていない

県でも、先生方の双方向のコミュニケーションを図り、日々の実践を交換し、将来の実践につながる確実な成果へと結実させていく仕掛けが必要である。仕掛け作りとしては、すでに活動している研究会の取り組みを研究することが第一歩だが、特に事務局を設けず、メールによる問い合わせに応じる取り組みや、実体把握のためのアンケート等の調査の実施による教員間の組織作りなどの取

り組みが参考になろう。

教科「情報」が2年目を迎えるにあたって、30を超える情報教育にかかわる研究会が全国で着実に活動していることは、心強いばかりである。今後は、研究会をLANに例えるならば、WANとしての広域のネットワークの形成に、研究会の活動を拡げていくことが大切である。WANの優良な端末としての研究会の実践を期待したい。

表1 研究団体の設置状況

研究団体名		平成16年度事務局
1	北海道 北海道高等学校情報教育研究会	札幌旭丘高等学校 <a href="http://north.hokkai.net/~hje/">http://north.hokkai.net/~hje/</a>
2	青森県 青森県高等学校教育研究会情報部会	青森県立弘前高等学校
3	岩手県 検討中	
4	宮城県 宮城県高等学校情報教育研究会	宮城県第二女子高等学校、同仙台南高等学校
5	秋田県 秋田県高等学校教育研究会視聴覚・情報教育部会	秋田県立角館南高等学校（平成15年度）
6	山形県 なし	
7	福島県 なし	
8	茨城県 茨城県高等学校教育研究会情報部	設置していない
9	栃木県 栃木県高等学校教育研究会普通教科「情報」部会	栃木県立小山南高等学校
10	群馬県 なし	
11	埼玉県 埼玉県高等学校情報教育研究会	未定
12	千葉県 千葉県高等学校教育研究会情報部会	千葉県立千葉高等学校
13	東京都 東京都高等学校情報教育研究会	<a href="http://www.tokojoken.jp/">http://www.tokojoken.jp/</a>
14	神奈川県 神奈川県高等学校教科研究会情報部会	神奈川県立新磯高等学校 <a href="http://www.johobukai.net/">http://www.johobukai.net/</a>
15	新潟県 新潟県情報技術教育研究会	新潟県立長岡工業高等学校
16	富山県 富山県高等学校教育研究会情報部会	富山県総合教育センター 科学情報部
17	石川県 石川県高等学校教育研究会情報部会	石川県立内灘高等学校
18	福井県 なし	
19	山梨県 山梨県教育研究会情報科部会	山梨県立富士河口湖高等学校
20	長野県 なし	
21	岐阜県 岐阜県高等学校教育研究会情報部会	岐阜県関市関商工高等学校
22	静岡県 静岡県高等学校教科「情報」教育研究会	<a href="http://www.shizuoka-c.ed.jp/joho-kk/top.html">http://www.shizuoka-c.ed.jp/joho-kk/top.html</a>
23	愛知県 検討中	
24	三重県 三重県高等学校情報教育研究会	三重県立いなべ総合学園高等学校
25	滋賀県 滋賀県高等学校教育研究会情報教育部会	滋賀県立長浜北高等学校（平成15年度）
26	京都府 京都府立高等学校情報教育研究会	京都府立北嵯峨高等学校
27	大阪府 大阪府高等学校情報教育研究会	設置していない <a href="http://www.osakajoho.net/">http://www.osakajoho.net/</a>
28	兵庫県 ひょうごe-スクール・コンソーシアム 情報教育研究部会	兵庫県教育委員会事務局内 <a href="http://www.hyogo-c.ed.jp/hyogo-eschool/e-school/cons/">http://www.hyogo-c.ed.jp/hyogo-eschool/e-school/cons/</a>
29	奈良県 奈良県情報教育研究会	奈良県立山辺高等学校
30	和歌山県 和歌山県高等学校教育研究会情報部会	和歌山県立和歌山高等学校
31	鳥取県 なし	
32	島根県 なし	
33	岡山県 検討中	
34	広島県 広島県高等学校教育研究会情報部会	広島県立宮島工業高等学校 <a href="http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/kyougikai/03_ko/24_kojouhou.html">http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/kyougikai/03_ko/24_kojouhou.html</a>
35	山口県 山口県高等学校教育研究会情報部会	
36	徳島県 徳島県高等学校教育研究会情報学会	
37	香川県 香川県高等学校教育研究会情報部会	香川県立高松商業高等学校
38	愛媛県 検討中	
39	高知県 検討中	
40	福岡県 なし	
41	佐賀県 なし	
42	長崎県 検討中	
43	熊本県 熊本県高等学校教育研究会情報部会	
44	大分県 検討中	
45	宮崎県 検討中	
46	鹿児島県 鹿児島県高等学校等教育実践研究会「IT部会」	鹿児島県教育委員会内
47	沖縄県 なし	
48	札幌市	
49	仙台市	
50	千葉市	
51	川崎市 高等学校教科・領域等研究協議会「情報部会」	川崎市教育委員会内
52	横浜市 横浜市高等学校教育研究会情報部会	横浜市立みなと総合高等学校
53	名古屋市 なし	
54	京都市 京都市情報教育研究会	
55	大阪市 なし	
56	神戸市 神戸市立高等学校教育研究会情報部会	
57	広島市	
58	北九州市	
59	福岡市	